

特定非営利活動法人 活きる 第5期通常総会議事録

日 時 平成21年5月17日 午後1時30分から午後3時00分
場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
出席者数 正会員18名中7名（うち書面表決者数8名） 他17名

先ず、染野和成理事長より開会の言葉があり、続いて来賓より挨拶をいただく。

○ 取手市障害福祉課 根本 博 課長

今年就任したばかりなので、関係を密にしていきたい。NPO法人活きるはたくさんの事業展開をしていて一緒に出来る部分は、支援していきたい。

続いて、総会出席者に議長の選出を図り染野和成理事長を選出。

議長より議事録署名人の2名（吉村氏および海老原氏）を指名し出席者の承認を得た。次に定足数の確認、出席7名、委任状8名を合せて正会員数18名の2分の1以上となり、定足数を満たしたことで総会は成立されることを確認した。

次に議事審議に入る。

第1号議案 平成20年度事業報告。

副理事長宮脇貞夫より、平成20年度は事業所移転等で変革期になり、新事業所での事業展開がある程度安定したものになり、障害者の就労支援の基盤が出来たと考える。また、取手市には財政難の中、外出支援活動が認められ、定常的な助成を得られ感謝している。これは全国的にもあまり前例がなく無関心な行政が多い中、取手市が先駆者となったと思う。各種イベント内容も充実し、参加者も増えた。以上の事業報告を満場一致で承認された。

第2号議案 平成20年度決算報告及び監査報告について。

第2号議案の平成20年度収支報告を会計担当の河口富義より行い、その後監査の結果問題ないことが、石橋監事より報告され、満場一致で承認された。

第3号議案 平成21年度事業計画について。

副理事長宮脇貞夫より、新事業所開設に伴い就労支援事業の基盤が確立され、より収益を上げる努力をし就労に関わっている障害者に法人として給料を出せるようにしたい。また、引きこもりがちな障害者に呼び掛け、社会参加のきっかけとするしんじぎょうの「活きるわいわいクラブ」を始める。ここでは、気楽に参加できる雰囲気を作り仲間づくりや余暇活動、情報交換の場として利用してもらう。また、市が立ち上げている自立支援協議会で決まった相談事業をNPO法人活きるが委託され障害者の生活や悩みなどの相談業務を開始する。そして、今年度からNPO法人としてより社会貢献活動に参加し、他団体とも連携して障害者にやさしい町づくりに寄与し、行政などに受益者に目を向けた施策になるよう働きかける。また、年々ボランティアの参加が減少しているのでボランティア育成にも尽力する。以上の計画を満場一致で承認された。

第4号議案 平成21年度予算について。

副理事長宮脇貞夫より報告された。

事業収入については、移送サービスは移送ボランティア不足のため利用者数を制限しているので余り増加は見込まれない。その他の販売、印刷事業についてはよりPRに努め工夫して収益を伸ばしたい。また、予算書にはあげていないが、移送サービスにおいて重度の利用者の増加に伴い、福祉車両の需要が増えたため、現在所有の1台では運行に支障があるため、新たに1台を助成申請し、それが決定

された場合自己負担や手続き、保険費用などの支出が発生する。

以上報告内容とともに満場一致で承認された。

その他報告事項

1) 行事計画

副理事長鈴木澄利より、21年度の行事予定を報告した。

2) 20年度の移送サービス実績

副理事長宮脇貞夫より移送サービスの実績報告があり、利用件数に対して非常に運転ボランティアが不足している現状を訴えた。

3) 活きるわいわいクラブ

染野和成理事長より今年度新設する活きるわいわいクラブの内容を発表した。

4) 販売、印刷事業

染野和成理事長より冷凍水産品、笠間焼の介護食器販売、そして印刷事業の内容について発表した。

以上の報告事項は了承された。

尚、通常総会終了後、総会出席者との交流会が開催され会員相互の親睦を深め散会した。

※交流会

交流会には取手市長藤井信吾様にも参加していただき、取手市が現在抱えている財政難の中、努力していることや、施設利用の有料化（市民活動団体の社会貢献利用については無料）、福祉政策などを話していただきました。会員からは、市長に対して施設利用の有料化は賛成、移送サービスに対する助成金、社会貢献度による差別化の導入のお礼、また、つつじ園の身体障害者の緊急夜間支援の復活や受益者に目を向けた政策、当事者の政策参加などを訴えた。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、次に署名押印する。

平成21年5月17日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印

上記は、通常総会議事録の謄本であることを証明します。

特定非営利活動法人活きる
茨城県取手市東二丁目1番32号
染野 和成 印